小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956－0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38－2234
FAX (0250) 38－3041
編集 公民館報編集委員会

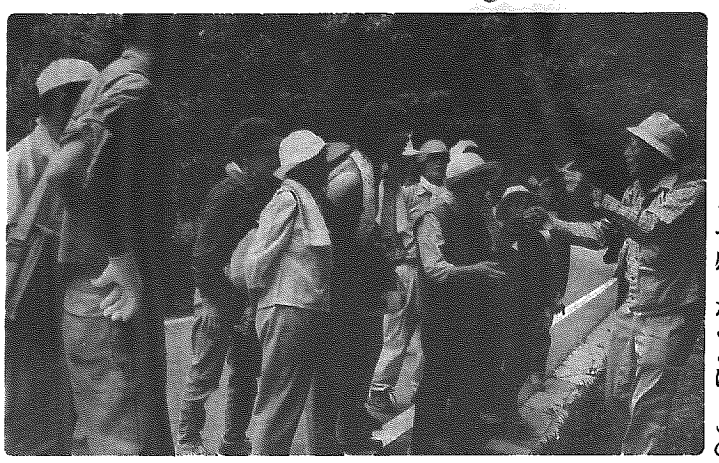
あった！あった！素晴らしい自然…

自然を大切に…、ゴミや空き缶捨てないで

中央公民館では成人を対象とした環境講座「自然と親しむ」を全三回コースで開催しました。

この講座は毎回、野外に出て、じかに町の恵まれた自然に触れ、自然観察指導員の小池忠一さんのお話を聞きながら楽しく観察し、自然の大切さを再認識してもらいたいという願いから活動を行ってきました。

今回は、その講座に参加された方の感想文二題を掲載します。



「なるほど…！なんでも一生懸命生きているんだ」

「自然と親しむ」を受講して

中村慶一さん（文京町一の四）

この度はじめて、公民館主催で、松ヶ丘在住の自然観察指導員小池忠一先生指導により、三回にわたる野外自然環境講座「自然と親しむ」に参加しました。

マイクロバスで現地まで送迎のうえ、分かりやすく解説していただきました。

まず感じたことは、この小須戸町を中心とする一帯は、自然環境にたいへん恵まれた地域であるということでした。

一回目の保内植物園は、往復に時間を取って、あまり余裕もありませんでしたが、二回目、田上町には「メダカ生息地を守る会」というのがあり、自然環境に対する奥深い内容でした。

そのあと、小須戸町の水源地であるところの田上町地内を見学しました。土手沿いを見下ろすと大形の白いハナウドが見事に咲き乱れ、帰りの親水公園で、シロバナマンテマや、ハナニラ、イタチハギなどを観察しました。

野生の花々は、素朴で何と美しいのでしょう。

三回目、大沢公園においては、赤く熟した野生のクサイチゴの実をはじめて口にされた方もいて、感動の声があがりました。

そのあと、野外炊事場に於いてみんなで手分けして焼きそばなど作り、和やかな雰囲気のうち、大いに満足して終了しました。

自然に囲まれた私達の環境を、いつまでも大切に後世のために残したいものです。

このような機会を設けていただいたことに感謝し、今後もまた自然に対する理解をさらに深めていきたいと思います。

メダカとサワガニ

青木善明さん（新栄町一）

環境講座「自然と親しむ」の二、三回目を受講した。ごく軽い気持ちだった。有り体に言えば〝毎日が日曜日〟だからである。他の参加者のように熱心にメモをとるでもなく、ルーペで覗くでもなく、のーんびり野山をウォーキングしただけ、と言っていい。

しかし、月並みではあるが、思わぬ驚きがあり、新しい発見があった。生まれ育ち、住みながら、小須戸のことをほとんど知らない—ことを改めて思い知らされた。

メダカが保護されている旧用水堀（地籍は田上町）では、昔はどこにでもいたメダカなのに、自然のままでは生き永らえるのが困難な時代になったのか、と考えさせられた。

信濃川堤外地では、排水路に粗大ごみが大量に投棄されていて絶句。環境汚染の魔の手が着実に忍び寄っていることに身震いした。

大沢公園では幼い日の楽しい思い出が鮮やかに蘇った。

毎年秋になると子供たちだけで矢代田の山へ出掛けた。木によじ登って栗を獲り、沢に入って石の下に隠れているサワガニを捕まえては空いた弁当箱に入れて持ち帰った。

五十年余りも前のこと。当時、その山は「オオサワ」と呼ばれていたし、方角からして町民憩いの場として整備された大沢公園周辺だと思う。

弁当を広げる家族連れの様子が微笑ましく、テントを設営する若者たちの姿はまぶしかった。まさに今昔の感。

サワガニは今も棲んでいるだろうか—。

多いに納得した参加者一同

ちょこっと一言 (184)

ボランティアと、人々との触れ合い

本町四 高橋末廣さん

人から喜ばれることはうれしいことです。それだけではなく、お金で買えない、やりがいと、喜びがあります。

知らない人達との、触れ合いの喜びです。人の為と云うよりは、自分自身の為に、いろいろさせてもらっていると思っています。

私共の町も高齢化社会が一段と進み、お年寄りが多くなりました。お互いに助け合いが必要になってきました。

「皆さん、人から喜ばれる事を、一緒にやってみませんか……。」

私達の会は、「ボランティア・お助けマン」、メンバー四名で、少しでも困っている人の為になれたらよいなあと思っています。

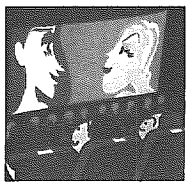
今、出来る事を何でもしようと云う事で、お互いに助け合い、体力と気力の続くかぎり、長く続けて行きたいと思って頑張っております。

分館催し物ご案内

◎小須戸分館 アニメ親子映写会

日時 八月九日(土) 午後七時半開演～九時終了

会場 中央公民館・三階ホール



お知らせ

公民館休館日です。

期間 八月十三日(水)から、八月十七日(日)まで

※ただし、八月十五日(金)は成人式

「火事です！火事です」公民館避難訓練

「公民館は社会教育施設です。皆さんから気楽に安心して利用して欲しい。」こんな基本的なことを、あらためて考えると、日頃から「避難訓練」をして、災害意識を常に心がけておく必要があります。

そんなことから公民館では年二回（春と秋）実施しています。皆さんも万一のことを頭の隅に置いて利用していただければ幸いです。

「なんぎ、なんぎ」あ～緊張した！

スポーツ大会結果

第19回新潟県少年空手道選手権大会

（六月十五日・新潟市東総合スポーツセンター）

〔小学四年女子組手の部〕

優勝 佐藤 暢子（松ヶ丘）

〔小学一年女子組手の部〕

準優勝 佐藤明日香（大川前四）

※両者は、全国大会出場決定。

不用品（リサイクル）の寄贈のお願い

八月十七日に行われます商工祭りで、「小須戸町手をつなぐ育成会」は、店を開くことにしました。

つきましては、ご家庭で眠っている不用品または手作り品を寄贈して頂きたいと思います。

直接「ほほえみ作業所」にお持ち下さるか、電話をいただければ受け取りにうかがいます。

売上金は、全て障害をもつ子ども達の将来のため（例えばグループホーム設立など）の資金としたいと思っています。ご協力をお願いします。

受付時間 午前九時～午後四時

問合せ先（ほほえみ作業所）☎38－3015

〈小須戸町手をつなぐ育成会より〉

吹奏楽団が出来ました
～会員募集のお知らせ～

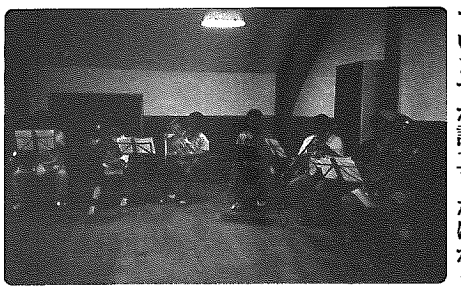
先頃、小須戸中学校吹奏楽部の卒業生数名を中心に吹奏楽団を設立しました。

現在、中央公民館やふれあい会館を会場として赤塚功先生（新津市在住）の指導、指揮のもと楽しく練習を行なっていますが設立したばかりなのでまだまだ参加者が不足しています。

ただいま、会員の募集をしていますので宜しくお願い致します。楽器をお持ちでない方でも少ないですが予備の楽器を用意してお待ちしております。また、見学だけでも構いませんので興味のある方は是非見に来て下さい。

練習日の問い合わせや入会の申し込み等の連絡先は次のとおりです。

☎090―4133―6020
代表　高野　浩和

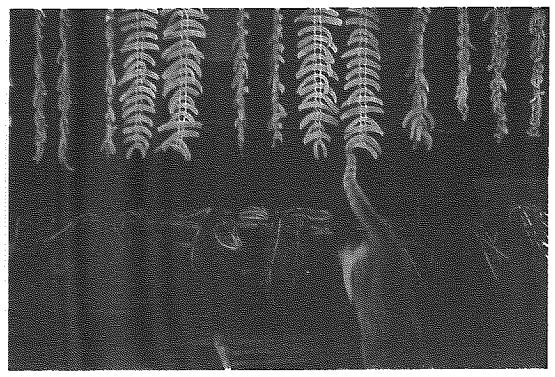

夢中で演奏する楽しさ、あなたもどうぞ

―声の広場募集要項―

内容　学校や家庭、友達や人間関係などにおける悩み。感動したことなど。
対象　中学生以上の一般市民
字数　三百字程度
郵送先　郵送を原則とします。匿名希望でも結構です。〒九五六―〇一〇一　小須戸町中央公民館
※なお、記事の選考は公民館報編集委員会でおこないます。

第58回　県展入選作品の紹介(1)

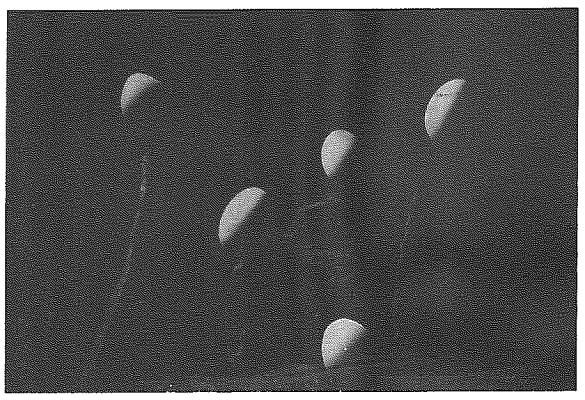
「冬仕度」（写真）

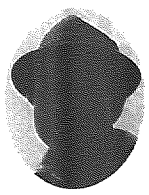


風間ヤヨエさん

散歩の途中で蔵町で見つけシャッターを切った一枚です。

「エッグ・ストーン」（写真）




渡辺　吉夫さん

宇宙をイメージしました。

ふれあい電話相談

教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。

◆**八月の相談日**
一日㈮・八日㈮
二十二日㈮・二十九日㈮
◆**受付時間**
午後一時～五時
◆**電話番号**
三八―三三〇〇
◎お名前は、言わなくていいです。
◎秘密は、固く守ります。

これから始まる公民館主催の教室・講座ご案内

◎〈夏休み〉わんぱくひろば
『フェイス・ペインティング』
顔を画用紙にして、楽しく顔面お絵書き。
犬、猫、うさぎ、ドラえもん等、自分がなりたいものになんでも変身できるのだあ～。
ぼくも、わたしもレッツ・チャレンジ!!（二会場で開催）
◆中央公民館（小須戸会場）
日時　八月五日（火）
午前九時半～十一時半
会場　二階・学習室
◆ふれあい会館（矢代田会場）
日時　八月五日（火）
午後二時～四時
会場　一階・研修室
対象　幼児（保護者）・小学生
中学生
定員　各会場とも三十名
講師　中山まり氏（保育アドバイザー）
持ち物　タオル・置き鏡、絵の具用大筆と小筆（各一本）
参加費　百五十円（教材費）
申込み　七月三十一日までに公民館へ
☎38―2234

これ～、フェイス・ペインティング

◎おもしろ博士講座
「夏の夜のピアノコンサート」
♪クラシック音楽を気軽に聴きに来てください。
日時　八月八日（金）
開演午後七時半～八時半
会場　中央公民館（三階ホール）
演奏者　梅津幹子さん
（新潟大学大学院二年）
曲目　ショパン「別れの曲」
「革命」「英雄ポロネーズ」
ドビュッシー「水の反映」
「運動」
シューマン「謝肉祭」他
入場料　無料
問合せ先　中央公民館

◎図書室の古くなった本を進呈します。（図書リサイクル）
中央公民館では古くなった本などを中心に廃棄処分としないで、図書のリサイクルとして町民に進呈をしています。
次の期間中行いますので有効に利用してください。
日時　八月八日（金）～十一日（月）
午前十時～午後五時
会場　中央公民館図書室
※八日については午後七時～九時まで行ないます。
一人当り　五冊まで
その他　お持ち頂く方は、住所と氏名、本の番号を記入していただきます。
問合せ　中央公民館

学校プールの安全確保のために
～小・中学校のプールについて町民の皆さんへのお願い～

いよいよ学校のプール利用の季節がやってきました。各学校ではプールの清潔さを保つために、日ごろから注意して、衛生的で安全なプール利用を楽しむための努力をしています。

夜間や休日等において、学校のプールの附近には立ち入らないように、町民の皆さんからの格段のご協力をおねがいいたします。

小須戸町教育委員会

中学校プール町民一般開放のお知らせ

☆**開放期間**　7月20日（日）から8月9日（土）まで
☆**曜日と時間**
●月曜日から土曜日　午後5時30分～7時
●日曜日　午前10時～11時30分
午後1時30分～5時
☆**利用上の注意**
1、小学生以下は保護者同伴。又は、必ず責任のもてる成人が同伴してください。
2、中学生利用可（日曜日）・月～土は、保護者同伴
3、飲食・喫煙は禁止です。
4、疾病のある人は遊泳できません。
5、その他、詳細については、プールの掲示物や係員の指示に従って下さい。
6、天候や水温等の関係で中止する場合があります。
主催　小須戸町教育委員会

催し物ご案内

◎おはなしのせかいへ
日時　八月九日（土）
午前十時半～十一時
会場　中央公民館（二階和室）
内容　「こわいはなし大会」
対象　幼児から大人まで
読み手　おはなしぽけっと
主催　中央公民館

◎2003なつやすみ わくわく科学体験
この夏、親子、友だちどうしで、楽しい実験や工作をしてみませんか。
日時　八月五日（火）
午前十時～午後三時
会場　白根学習館ラスペックホール
対象　どなたでも
入場料　無料
※参加申込みは、いりません。
問合せ　白根地区理科教育センター
☎025―372―2924

シリーズ「今、子どもたちは」(82)
「ジャガイモ大きくな～れ」

矢代田保育園

身近な自然に親しみいろいろな植物を育てて、生長・観察をしています。

春にはジャガイモを植えました。イモの切り口に木アクをつけて畑の中に植えると「大きな大きなジャガイモになる～れ」と、水やりをしました。

紫色の花が咲くと初めて見た子ども達は、不思議そうにしていました。時々、大きく生長したジャガイモ畑をのぞくようにして「大きくな～れ」と声をかけています。収穫時を楽しみに待っています。

町から配布の赤ベゴニアをベランダや園庭に植え、アサガオ・フーセンカズラの種もまきました。

登園した子ども達は、ジョーロでたっぷりと水やりをします。サンジャク豆の種まきもしました。

「そらまめくんとながいながい豆」の絵本に興味をもち、何回も読んでもらっています。今は、ながいながいつるがでて、どんな豆になるのか楽しみにしています。

ジャガイモって、花が咲くの～？

文芸欄

句

新緑のたしかな匂ひぶなの里　関根紀男
新幹線駈けぬけて行く植田かな　五十嵐香月
ひょっこりと訪ねて来そうな五月晴　佐久間久子
生徒らの田植フラミンゴの脚のやう　中野太浪
巣つばめに一と声かけて僧入る　間野良遊
葉隠れの青梅かぞう新居かな　安達キヨノ
師の句碑にまみえし山の初桜　藤井　春
青梅の盥（たらひ）でおよぐ水の音　八木稲子
ひとときの雑念拂ひ瀧の前　牧野信雄

俳

半世紀連れ添い妻よありがとう　長井武雄
半分は聞かせる為の独（ひと）り言　能登としお

柳川（題：半分）

足（た）して一支（ささ）え合ってる老夫婦　小林みのる
友に貸す片肩いつも空（あ）けておく　渡辺信子

催し物ご案内

◎県北の一等三角点の山に登ろう
岩船郡朝日村の、一等三角点の山「新保岳（852m）」に登ります。
期日　7月27日（日）
集合　中央公民館　午前6時出発
参加費　3,000円
募集数　25名
締切り　7月20日（先着順）
申込先　☎38－2045　木村まで